きっと素敵な出会いが待っています。

ンガポール

今年もシンガポールからの中学生を迎え、婦中地区でホームステイや学 校交流、市民の皆さんとの交流などを行います。(裏面参照)

つきましては、この事業のホームステイ受け入れ家庭を広く地域住民の 皆様から募集いたします。受け入れ家庭の皆様には毎年多くの感動があり、 受け入れていただければ、必ずや貴重な体験になると思います。

また今年度8月には、シンガポールへの婦中地区中学生派遣を予定して おり、相互交流には欠かせない事業です。青少年の育成と地域振興のため にも是非ともご協力をいただきたいと思います。



平成28年度国際交流事業

募集の概要

1 ホームステイ人数 女子中学生約30名(13歳~15歳)St.マーガレットセカンダリースクールの女子生徒

2 受け入れ家庭 1家庭1名~2名程度

婦中地区中学生及び保護者各位

3 H 下記日程で受け入れていただきます。

5月28日(土) 14:00~16:00 引き合わせ式(家族の皆さんで出席下さい。)

5月29日(日) 終日

ホームステイ(ホストファミリーにお任せします)

6月30日(月) 7:00 ふれあい館集合・出発

募集の条件

- 引き合わせ式から上記受入が可能なご家族
- ご家庭に小学5年生以上、大学生以下の女子のお子様がいるご家族
 - ※家の広さや古さ、トイレの様式などは、一切問いません。日本の生活様式そのまま を体験するのが目的ですので、真心を持って受け入れていただければ結構です。

特

■ お引き受けいただいたご家庭の中学 2・3 年の生徒さんは、 8月のシンガポール派遣に参加希望の際、選考が免除されます。

お申込方法

- 4月28日(木)までにお電話にてご連絡ください。 また左記申込書を事務局宛FAX、郵送、またはご持参下さい。
 - ※受け入れ家庭が決まりましたら、こちらからご連絡いたします。(5月6日頃)又、 決定した受入家庭の皆さんには5月12日(木)に受け入れ説明会を予定しておりますのでご出席 ください。詳細につきましては後日ご連絡いたします。



募集につきましては、5月上旬に募集要項を配布いたします。

婦中地区在住又は通学の

中学2.3年

お問い合わせ・お申込み



募集資格

〒939-2606 富山市婦中長沢428 婦中武道館内

主催:児童生徒活動基金協議会 主管:NPO法人ふちゅうスポーツクラブ

ホームステイ受入家庭 申込書

ご家族構成をお書き下さい。(代表者様を基準)

ご家族代表者名	お名前	性別	続柄 年齢(学年)	趣味 部活等
		男・女		
で住所 〒 -		男・女		
富山市		男・女		
ご連絡先 TEL		男・女		
受入可能人数		男・女		
名	ペット	有・無	種類	

ご記入いただいた内容は今事業以外には使用いたしません。

シンガポール中学生受入事業の主な日程

※日程はあくまでも予定ですので変更することがございます。予めご了承下さい。

月日	行 程	活 動 内 容	宿泊
5/24(火)	大阪 一 富山市内	世界文化遺産 白川郷	立山青少年自然の家泊
5/25(水)	富山市内	イタイイタイ病資料館視察 とやまファミリーパーク体験活動	富山市内 泊
5/ 26(木)	富山県内	立山アルペンルート見学	富山市内泊
5/27(金)	学校訪問	富山市立 速星中学校 学校交流	富山市内 泊
5/28(土)	富山市婦中地区	婦中ふれあい館にて日本文化体験(華道·茶道) 12:00~ホームステイ 家族引き合わせ式	ホームステイ
5/29(日)	富山市婦中地区	終日ホームステイ	ホームステイ
5/30(月)	婦中地区⇒東京	AM7:00 婦中ふれあい館 出発 ⇒東京防災センター	東京都内 泊

2015年シンガポール中学生受入事業より









城山中学校に学校訪問

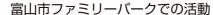








引き合わせ式でのレクリエーションの様子





昨年受入れたホストファミリーのご感想です。(抜粋)

- ●子どもの成長に大変役立ったと思います。日本だけでなく、海外へ目を向けるきっかけとなってくれたと思います。
- ●子供にとっても、親にとっても、とても良い経験だと思うので、ぜひ進んで受け入れたら良いと思います。家族の絆が団結すると思います。
- ●シンガポールには田や畑がないそうで、家から見える田や畑が広がる風景を一番気に入ってくれたようです。特別なプランを計画しなくても、普段の生活を経験してもらうことで十分だと思いました。
- ●なんとかなりました!知っている単語と辞書で乗り切りました。大変だけど、達成感を感じました。
- ●一緒に生活できたことで、国が違っても、気持ちが通じること、文化に違いがあることなど、多くのことを身をもって感じることができました。
- ●私を含め、英語をもっと勉強したいと思うようになりました。娘も、英語の必要性をテスト勉強のためだけではなく、コミュニケーションの手段として向上したいと考えられるようになったと思います。
- ●はじめての受け入れでしたが、とても良い経験になりました。受け入れた生徒がしっかりしていたので、当日は特に問題もなく楽しく過ごすことができました。
- ●すばらしい取り組みだと思います。子供たちのためにも是非続けていただきたいです。
- ●受け入れをしたいと言った長女が、とても積極的に会話をしようとしていて、大変良い経験になりました。また、家族みんなで楽しみたいと、団結できたと思います。
- ●現在中2の娘は、シンガポールのホームステイには消極的でしたが、受け入れをしたことによりシンガポールでのホームステイに興味を持ったようです。今回、英語でうまくコミュニケーションが取れず、悔しい思いもしていると思うので、8月の再会のために自ら学ぶようになるのではと思います。
- ●本当に良い経験ができて、英会話に力を入れたいと言っていました。すごく良い刺激になり、年齢も近い女の子同士で国際交流はすばらしいです。
- ●とにかく積極的にコミュニケーションをとろうとすることが大事ということを学んだようです。英会話力がないことに気づきましたし、これからもっともっと英語の勉強に気合が入るのではないかと思います。
- ●お互いの不安を減らすために、英会話の力は必要だと感じました。しかし、英語力がなくても大丈夫。 気持ちです!!
- ●「受け入れたのだから、自分たちだけで何とか過ごそう!」ではなく、友人やご近所さんを巻き込ん で過ごせば何とかなります。
- ●初めてで不安もありましたが、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。娘の成長した姿が見ることができ、とてもよかったです。
- ●今後も、この活動を頑張って下さい。子供達にもすごく良い経験になります。ありがとうございました。素晴らしい体験をさせていただきまして、心から感謝しております。文化・国籍の違いはありますが、人間として大切なことは、何も変わらないなと思いました。